

いきがい

全老連会長表彰の受賞決定

―長年の健康づくり活動が評価される―

令和7年度全国老人クラブ連合会会長表彰が決定され、棚倉町老人クラブ連合会（以下「町老連」と記載）が「優良郡市町村老人クラブ連合会表彰」を受賞することになりました。

受賞は町老連の活発な活動と特に健康づくり活動の各種スポーツ・健康教室活動が顕著であると認められての表彰であります。

以前よりのゲートボール、グラウンドゴルフ、ペタンク、クロリティー、ボウリング、囲碁ボール、スカットボール、ポッチャ、新規に取り入れたゴルフ、シルバー健康麻雀等の各種大会、そして町当局のご協力を得て開催している健康教室等の長きにわたる健康づくり活動が評価されたものです。

健康寿命を延ばし、介護予防と会員の

令和7年度定例総会を開催

4月22日、棚倉町保健福祉センターにおいて、会員・来賓合わせて約60名の出席のもと町老連令和7年度定例総会を開催しました。

和知会長が「単位の解散や会員数の減少が続いている状況にありますが、老人クラブ活動の重要性が叫ばれている現在ですので、会員加入促進をはじめ諸活動に対して会員みなさまの協力をお願いする」と挨拶した。

来賓の棚倉町長 宮川政夫様、棚倉町議会議長 佐藤喜一様、福島県議会議員 金澤拓哉様、棚倉町教育委員会教育長 荒川文雄様、棚倉町社会福祉協議会事務局長 石井修司様の出席を賜り、お祝いの言葉をいただきました。

議事では、前年度事業・会計決算報告が承認され、今年度事業計画・会計予算

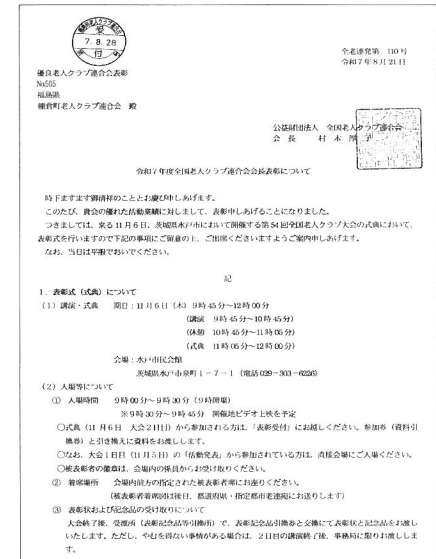
発行所
棚倉町老人クラブ連合会
会長 和知 英臣

発行所
棚倉町大字棚倉字中居野六八一

総合で2連覇！

9月25日に泉崎村で開催された「県南地区ふれあいニユースポーツ交流大会」に出場し棚倉町が総合の部において昨年度に引き続き見事2連覇を達成しました。

大会には、7市町村から130人が参加しニユースポーツの3種目により競技が行われました。



成績は、ボッチャ（選手＝根本秀男、緑川光雄、曲山和子、雨宮英夫）が優勝、囲碁ボール（選手＝甲賀恒夫、添田喜美雄、近藤秀子、井上久夫、広瀬トミ、小林昭男）が準優勝、スカットボール（選手＝小濱敏光、郡司朝夫、藤田尚子、久田妙子、関口フミ子、下重明子）も準優勝で、3種目の総合の部では準優勝に大差をつけたの優勝でした。



優等したボッチャは10月31日に郡山市で開催された「第4回ふれあいニユースポーツ交流大会」に県南地区の代表として出場しました。（成績は後報）

長寿を祝う

敬老会開催される

9月13日、新富家で棚倉町主催、町老連共催により75歳以上の対象者約200人が出席して長寿を祝いました。

和知会長の開会の言葉に次いで、宮川政夫町長の挨拶があり、佐藤喜一町議会議長、金澤拓哉県議員、芳見弘一福島民報社代表取締役社長代理の棚田直哉棚倉支局長が祝辞を述べた。

引き続き、各種表彰、アトラクションがあり、出席者は楽しい時間を過ごしました。各種表彰受賞者は次のとおり。

◆老人福祉功労者表彰
吉成正義（同）雨宮英夫（同）久田妙子（同）陣野光男（同）緑川光雄（同）乾一徳（下山本）

◆フワフラインづくり表彰
棚倉町長賞 高野久寿の会 棚倉町教育委員会教育長賞 山岡親慈会 棚倉町社会福祉協議会賞 棚倉町第三長寿会 棚倉町老人クラブ連合会長賞 棚倉第一長寿会、棚倉第四長寿会、棚倉第六長寿会、流長寿会、手沢ゆうゆうク



◆会員加入促進老人クラブ顕彰
棚倉第三長寿会、棚倉第七長寿会、山岡親慈会 ◆あわせ金婚夫婦表彰
小林昭男・薫（関口）岸波正美・みち子（福岡）塩田正通・ヨシ（金沢内）鈴木孝義・チエ

ニユースポーツで交流

7月9日、棚倉町総合体育館において東白川郡ニユースポーツ交流会が棚倉町、埴町、鮫川村の郡内3町村老人クラブの会員約130人の参加のもと実施されました。

開会式では、地元棚倉町長代理の松下久之健康福祉課長様から歓迎と激励の言葉をいただきました。



子（棚倉）金澤明徳・やちよ（上手沢）齋藤政一・和枝子（流）古川繁夫・節子（上台）近藤昇・セツ子（棚倉）鈴木元彦・文子（流）太田辰夫・美千子（仁公儀）

多くの出品と来場を

―高齢者作品展を開催―

第48回棚倉町高齢者作品展を棚倉町の共催をいただき次の実施要項により開催します。

高齢者の創作活動の成果を展示し、ふれあいと生きがいづくりを支援します。

1 応募資格
町内の老人クラブ会員及び60歳以上の町民

2 応募作品
農産物・絵画・書・写真・陶芸・木工・わら工芸・竹細工・布紙工芸等 ※いずれもおおむね1年以内の作品に限ります。※農産物の一部には出品方法について制約があります。

3 展示日
11月19日（水）午前9時30分～午後4時

4 展示場所
棚倉町立図書館

5 出品料 無料
6 入選・賞
金賞（6点）銀賞（10点）銅賞（20点）特別賞（2点） ※審査会は展示日の前日に行います

※審査会終了後、入選者にお知らせしますので表彰式に出席ください。

7 表彰式
11月20日（木）午前11時

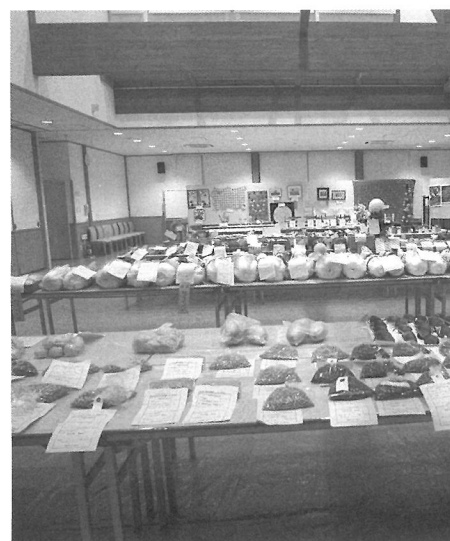
8 応募締切
11月18日（火）午前10時

9 応募先
老人クラブ会員は各単位会、その他の方は町老連事務局 ※所定の出品申込書を提出ください。

10 作品搬入
11月18日（火）午前9時30分～午前10時 ※所定の出品票と併せて展示場所へ搬入し受付を済ませてください。

※老人クラブ会員の作品は単位会ごとに搬入してください。

※出品票は即売品・非売品の2種類があります。



参加者に記念品を

お手玉を10個制作

女性部（部長＝下重明子）は福島県老人クラブ連合会（以下「県老連」と掲載）からの依頼により7月に郡山市で開催された「東北ブロッカー老人クラブリーダー研修会」に県外からの参加者に配布した記念品の制作を行いました。



沿道に花いっぱい

10500本の花苗を植付

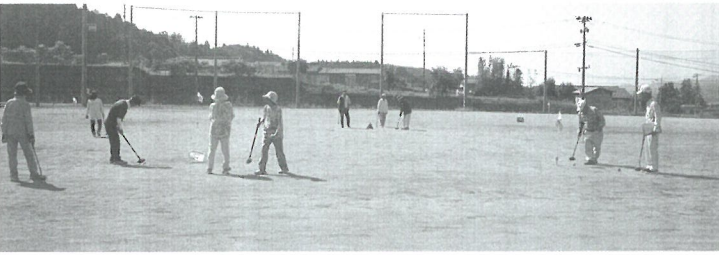
令和7年度において8単位会によりフラワーラインづくりが行われた。6月に実施単位会に花苗が配布され、翌日には早速会員により植付られた。



暑さなんか何の其の

各種スポーツ大会で熱戦

「健康づくり活動の推進」の具体的活動として、7競技（8種目）のスポーツ大会（競技会）が5月から10月にかけて開催され、多くの会員が熱戦を繰り広げました。



第六▽個人（男性）①沼野敏②緑川光雄③鈴木勝広④鈴木均⑤鈴木彦重⑥須釜玉喜▽個人（女性）①久田妙子②鈴木君子③曲山和子④藤田尚子⑤須藤マサ子⑥白坂洋子

グラウンドゴルフ

町老連大会

▽団体①中居A②新町C③高野A▽個人①井上久夫②角田信子③添田好重④関川重知⑤甲賀恒夫⑥大森秀男

健康づくり大会

▽団体①南町②中居A③杜川A▽個人①須藤富雄②佐藤武義③須釜玉喜④広瀬トミ⑤栗原良次⑥佐川宏

ペタンク

①高野久寿の会C②高野久寿の会D

成績は次の通り

◎クロリティー

町老連大会

▽団体①棚倉第六A②棚倉第七C③高野富岡④棚倉第三A⑤山岡親慈会A⑥山岡親慈会B▽個人（男性）①宇野文男②吉田幸雄③緑川光雄④生方英雄⑤内藤武司⑥野畑次男▽個人（女性）①曲山和子②藤田憲子③金沢ハルミ④宇野美寿子⑤高坂ナカ⑥小林信子

ゲートボール

町老連大会

①高野久寿の会②流③金沢内

健康づくり大会

①流②杜川B③杜川A

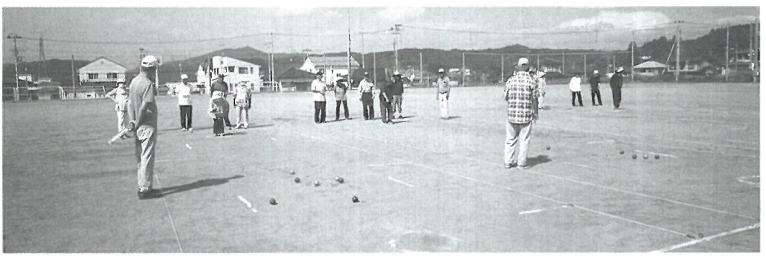
ニユースポーツ

囲碁ボール

①棚倉第七長寿会②棚倉第三長寿会③棚倉第一長寿会④スカットボール⑤棚倉第三長寿会⑥棚倉第六長寿会⑦棚倉第四長寿会⑧シルバー健康マージャン

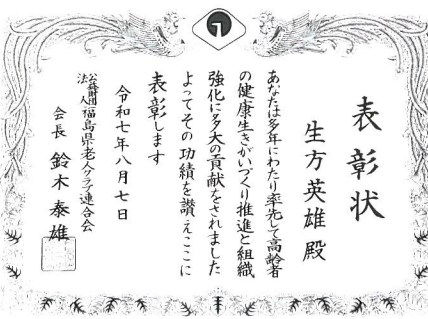
ゴルフ

①甲賀恒夫②乾一徳③金沢堅④鈴木孝男⑤兼田正⑥井上久夫



生方英雄氏へ県老連表彰

元町老連代表副会長の生方英雄氏が、長年の役員としての功績が認められ、去る8月7日に福島市で開催された「福島県高齢者福祉大会」の席上で県老連表彰を受賞しました。生方氏は、平成26年4月から令和6年3月までの5期10年間にわたり山岡親慈会の会長を務めると共に、町老連の副会長もこの間務め、令和4年4月からの1期2年間は初代代表副会長に就き会長の後継者として各種事業の推進を図り地域高齢者の福祉向上に多大な尽力をいただきました。



川柳講演会を開催

5月22日に棚倉町立図書館において県老連広報誌「元輝新報」に掲載されている「元輝川柳」選者を務めることはとしてこ氏を招き、約20名の参加者のもと川柳講演会を開催しました。



反射材の活用を

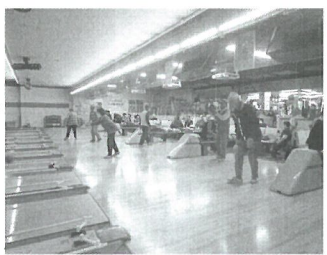
交通事故に遭わない

これから日没時間も早くなり夕方から夜間における歩行の危険性が高まります。9月に棚倉警察署より会員への活用として反射材の贈呈がありました。単位会



今後の事業予定

◆11月6日(木) 全国老人クラブ連合会会長表彰授与式 (茨城県水戸市) ◆11月12日(水) 高校生インターンシップボウリング教室 (棚倉アローボール)



◆11月18日(火) 第48回棚倉町高齢者作品展 (棚倉立図書館) ◆12月4日(木) 町老連ボウリング大会 (棚倉アローボール) ◆12月5日(金) 福島医科大学学生との交流会 (保健福祉センター) ◆12月15日(月) 町老連交通安全教室・健康教室 (保健福祉センター) ◆1月14日(水) 町老連新年会 (新富家)

編集後記

今年の夏もまた暑かったですね。その様な日中でもグラウンドには高齢者の姿がいつもありました。見ている方が心配になります。若い方々よりかえって元気に活動しているかも知れません。

暑さのせいではありませんが、本号（第64号）の発行が遅れて申し訳ありませんでした。年2回発行の目標を何とか達成したいとは思っているところなんです。投稿がありましたら随時受付いたしますのでぜひお寄せください。事務局長 生方 芳雄